



巻き起こせ!
観光スパイラル!

創造マニュアル
くしろ



観光都市くしろ 創造マニュアルプロジェクトチーム



くしろ地域の 文化・魅力を紹介

地域の魅力・アクティビティ



釧路市 (阿寒・音別)



釧路町



厚岸町



浜中町



標茶町



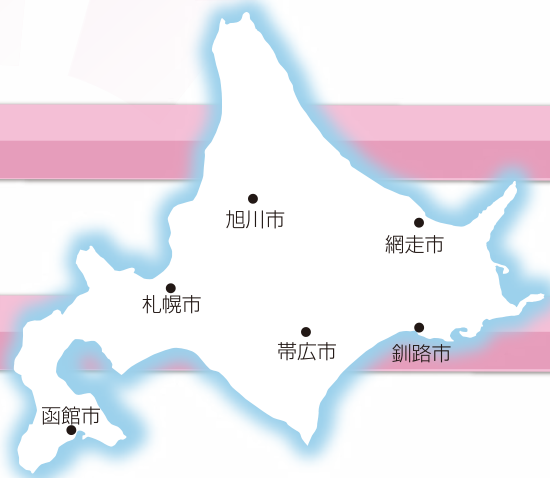
弟子屈町



鶴居村



白糠町



目次



WELCOME
KUSHIRO Region

地域の魅力・アクティビティ

1

釧路湿原とタンチョウ

2

くしろ地域の湖

3

アイヌ文化

4

アクティビティ

5

観光スポット

6

食



釧路湿原とタンチョウ

釧路湿原



釧路市湿原展望台

この展望台は、湿原に群生する「ヤチボウズ」をモチーフとした、古風な西欧の城をおもわせる建物で昭和59年1月にオープンしました。館内にはグラフィックパネルによる釧路湿原の生い立ちや、湿原の動植物、遺跡、地形、地質などについて分かりやすく展示しており、また屋上からは四季折々の湿原の変化を見ることができます。



史跡北斗遺跡

旧石器時代から縄文・続縄文時代を経て擦文時代に至る重複遺跡です。釧路湿原を望む台地上に、縄文・続縄文時代の浅い円形・楕円形竪穴102軒、擦文時代の四角形竪穴232軒がくぼんだ状態で残されています(復元住居は6棟)。展示館を見学して、木道を歩いてお楽しみください。



地域の魅力・アクティビティー

釧路湿原とタンチョウ



温根内ビジターセンター

温根内ビジターセンターは、釧路湿原を訪れる人たちの情報ステーションとして動植物の観察会や研究会の場として造られました。ビジターセンターから伸びている、全長3.1kmの遊歩道を歩いてみると、ヨシ・スゲ類が生息する低層湿原からミズゴケが数メートルも堆積した高層湿原への移り変わりの様子が観察できます。



コッタロ湿原展望地

コッタロ湿原とは、この地の自然や風景を愛する人びとがいつしか名づけたもので、まだ正式な呼び名ではありません。ここは案内板が3箇所と簡単な駐車帯と展望台が1箇所にあるのみの趣あふれる景勝地です。原始河川のままの釧路川や、低層湿原の広がりまるで釧路湿原のサンプルを見ているようです。



細岡展望台&ビジターズラウンジ

展望台からの眺めは釧路川の蛇行を前景に、約1万9千ヘクタールの原始の面影をとどめている釧路湿原が眼下に広がっており、遠くには名峰雄阿寒岳・雌阿寒岳の連なりを見ることができます。また展望台のすぐ近くにはビジターズラウンジがあり、写真などにより湿原の紹介をしているほか、コーヒー・軽食を楽しむことができます。



サルボ展望台・サルルン展望台

湿原や塘路湖、近隣の湖沼を見下ろす展望台。サルボ展望台は塘路湖を見下ろし、サルルン展望台は眼下に線路もあり、例年1月下旬から3月上旬に運行する「SL冬の湿原号」の撮影地にもなっています。公共交通機関：JR釧網線塘路駅 下車後徒歩





地域の魅力・アクティビティー

釧路湿原とタンチョウ



▶ タンチョウ

タンチョウは「サルルンカムイ」湿原の神と呼ばれ、1952年に国の特別天然記念物に指定されました。タンチョウは留鳥で、春・夏は繁殖や子育てに湿原を中心に活動し、秋の終わりごろから冬にかけて給餌場で見られるようになります。



釧路市丹頂鶴自然公園

釧路空港にほど近い世界唯一の丹頂鶴自然公園は、高橋良治名誉園長の努力により累代飼育の成功や地元の人々の手厚い保護で現在に至っています。常時20羽前後のタンチョウが自然に近い環境で飼育されており、1年を通して鑑賞することができます。また、5～6月頃にはヨチヨチ歩きのおもしろいヒナの姿を見られることもあります。

住所：釧路市鶴丘112 電話：0154-56-2219
入館料：大人470円 休館日：年末年始
開館時間：9時～18時(4月10日～体育の日)
9時～16時(体育の日の翌日～4月9日)
交通アクセス：阿寒バス定期路線バス 阿寒線



阿寒国際ツルセンター【グルス】

阿寒町地区はタンチョウの人工給餌発祥の地として知られ、センター内にはタンチョウの生活や習性を説明した展示コーナー&映像コーナーがあり、タンチョウに関する文献などがあるライブラリーコーナーが設けられています。11月～3月の間は給餌が行われており、別館のタンチョウ観察センターにて野生のタンチョウを観察することができます。

住所：釧路市阿寒町上阿寒23線40番地 電話：0154-66-4011
入館料：大人470円 休館日：年中無休 開館時間：9時～17時
交通アクセス：阿寒バス定期路線バス 阿寒線
別館 **タンチョウ観察センター**
開館期間：11月1日～3月31日
開館時間：8時30分～16時30分(11月～1月は16時まで)



鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

鶴見台と同じく鶴居村の給餌場の一つで、タンチョウの保護、生息地の保全を進める活動拠点となっており、(財)日本野鳥の会が運営しています。10月から3月までの期間、給餌が行われています。

住所：阿寒郡鶴居村中雪裡南 電話：0154-64-2620
入館料：無料
休館日：毎週火・水(祝日は除く)、4月～9月、12月26日～12月31日
開館期間：10月～3月 開館時間：9時～16時30分
交通アクセス：阿寒バス定期路線バス 鶴居線・幌路線



鶴見台

釧路市の隣、鶴居村の給餌場の一つです。給餌は昭和38年頃から始まりました。10月から3月までの期間、給餌が行われています。

入場料：無料
住所：阿寒郡鶴居村下雪裡
交通アクセス：阿寒バス定期路線バス 鶴居線・幌路線



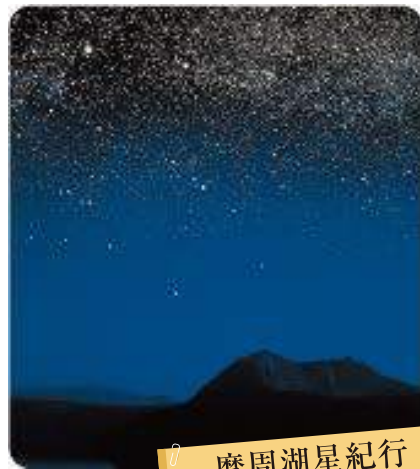
くしろ地域の湖

阿寒国立公園には、火山活動によってできた3つのカルデラ湖があります。そのうち「阿寒湖」は特別天然記念物に指定される阿寒湖のマリモが有名。この阿寒湖はアイヌ文化とも深く関わり、日本最大のアイヌコタンが独特の風情を醸し出します。「屈斜路湖」は日本最大のカルデラ湖です。砂を掘れば温泉が出てくる「砂湯」や、白鳥の越冬地としても知られます。近年は屈斜路湖にかかる雲海を見るツアーが人気です。「摩周湖」はつながる川が無く、主に雨水が濾過されて溜まっているため世界有数の透明度を誇ります。3か所ある展望台や摩周岳山頂からはその時々の摩周湖や湖面に写り込む空、周囲の山々の景色を楽しむことができます。この他、湿原エリアにも多数の湖沼があり、魅力は尽きません。

くしろ地域の湖の楽しみ方

摩周湖の楽しみ方

摩周湖は人が立ち入ることのできない湖。流出入する川がないのに水位が一定に保たれる不思議な湖です。「第一展望台」「第三展望台」「裏摩周展望台」があり、それぞれ摩周湖や摩周岳、斜里岳の見え方、見る高さが変わり、違う光景を楽しむことができます。夜は「摩周湖星紀行」という星空観察ツアーが通年実施されています。真っ暗な摩周第一展望台からは驚くほどたくさんの星を見ることができ、穏やかな摩周湖に星が写りこむこともあります。摩周湖を楽しむには摩周岳登山もオススメ。第一展望台から登ることができます。切り立った摩周岳の頂上からは、更に高いところから摩周湖を一望でき、天気が良ければ雄阿寒岳、雌阿寒岳、知床連山まで見渡すことができます。



摩周湖星紀行

屈斜路湖の楽しみ方

実は日本一大きなカルデラ湖で、世界でもインドネシアの「トバ湖」に次いで2番目の大きさです。湖畔からは温泉が湧き、「砂湯」と呼ばれる砂浜は、掘れば温泉が出てくる珍しいスポット。夏はキャンプやカヌー、フィッシングなどを楽しむ人で賑わいます。冬は凍結しますが、温泉熱によって凍らない部分は、毎年500羽もの白鳥が羽休めに訪れ、私たちの目を楽しませてくれます。屈斜路湖にかかる雲海を見るツアーは早起きして一見の価値あり。津別峠や藻琴峠、美幌峠から見るすることができます。日の出の少し前は空が特に赤く色づき、屈斜路湖を覆うような雲海に硫黄山や摩周岳、知床連山の稜線が浮かび上がります。発生率が高いのは6～7月頃。ライブカメラや天気予報をチェックしてお出かけください。



屈斜路湖砂湯



阿寒湖の楽しみ方

温泉や遊覧船、まりも展示観察センターがある阿寒湖。日本最大のアイヌコタンにはアイヌ民芸品店が並び、音楽や装飾からもアイヌ文化独特の趣を感じます。また阿寒湖周辺は遊歩道が整備されていて、自然散策もオススメ。まずは、「阿寒湖畔エコミュージアムセンター」で阿寒湖や周辺で見ることができる動植物について調べるとより一層楽しめます。「ボッケ遊歩道」は阿寒の森を歩きながら泥が沸き立つ「ボッケ」を通り美しい湖畔へと続きます。「阿寒湖畔展望台」からは阿寒湖とどっしり鎮座する雄阿寒岳、更に温泉街と調和のとれた景色を一望できます。冬は全面結氷し、普段は船でしか行くことができない島へのトレッキングやワカサギ釣り、スノーモビルなど、遊びのネタが満載。四季を通して魅力の尽きない湖です。



ボッケ遊歩道から見る阿寒湖



達子武湖

設備の整ったオートキャンプ場があり、カヌーの貸し出しも行っているため、手軽にカヌーを体験できます。冬は凍結し、ワカサギ釣りも楽しめます。



塘路湖

釧路湿原カヌーの拠点となる湖。キャンプ場や、エコミュージアムセンターがあります。冬は犬ぞりやスノーラフティングなども楽しめます。



厚岸湖

厚岸湾につながる汽水湖で海水の流入が多く、牡蠣の養殖が盛んです。夏場はアサリの潮干狩りが楽しめます。大きなアサリがたくさん取れると評判です。



▶ 阿寒湖温泉 MAP



▶ 川湯温泉 MAP

100%かけ流し
川湯でRefresh!

湯の川からのぼる湯けむり、硫黄の香りに包まれた旅情たっぷりの川湯温泉。日本でも珍しい『源泉100%かけ流し宣言』をしている温泉街です。手軽に利用できる大きな足湯。皆でゆっくりわいわいぼっかぼか!硫黄山へ早朝散歩や、満天の星空観察などもお楽しみ頂けます。

